

自治会連合会会報

第13号

自治会・町会・地区・区は地域の輪

自治会・町会・地区・区では、地震・風水害などの災害に備えての自主防災活動や青少年の健全育成、防犯活動、環境美化活動、住民同士の交流を深めるための活動などを行っています。

自治会・町会・地区・区に加入して交流を深め、地域の輪を作りましょう。



粕壁三丁目高層建物から眺望した古利根川

● 主な内容 ●

- 自治会・町会・地区・区の特色および活動状況の紹介、役員視察研修会報告
- 武里地区の紹介、地域貢献賞表彰報告

平成20年度活動報告

- 定例総会……………平成20年 5月15日
- 自治会活動の手引き発行…………… 5月15日
- 春のクリーンデー…………… 6月 1日
- 正副会長会議…………… 4月16日他 7回
- 理事会…………… 4月16日他 6回
- 各地区体育祭の実施
 - 粕壁地区体育祭……………10月12日
 - 内牧地区体育祭……………10月12日
 - 武里地区体育祭……………10月12日
 - 武里団地地区体育祭……………10月12日
 - 豊春地区体育祭……………10月 5日

- 幸松地区体育祭……………10月12日
- 豊野地区体育祭……………10月12日
- 庄和地区体育祭……………10月12日
- 役員視察研修会……………11月13・14日
- 研修会……………21年 2月14日

講演

【演 題】 「くらし・地域から実現する
持続可能な未来」

【講 師】 ジャーナリスト 崎田 裕子 氏

- 地域貢献賞表彰……………21年 2月14日
- 自治会加入促進対策特別事業の実施

【協力事業】

★日赤社資・社協会員の増強への協力

★赤い羽根・歳末たすけあい等募金運動への協力

★「春日部市レジ袋大幅削減のためのマイバッグ持参運動の推進に関する協定」を市と締結し、
容器包装ごみの削減に協力

【その他】

★各種審議会等への委員選出

★ごみの5分別収集への協力

★自主防災・防犯活動への協力

★各種行政機関との連絡調整 等

我が街の活動紹介

● 順 不 同 ●



餅つき大会



栄町二丁目町会

会長 倉板 肇

私たちが住むこの町は、三十三数年前に一面の田んぼを埋め立て区画整理し、住宅地に造成されたものです。以来、住宅建設が盛んに行われ、三百数十世帯の住む町会に発展してきました。ゼロからの出発でしたので、生活の利便性や緊急時の助け合いのために、住民同士がお互いに知り合うことから始めなければなりません。このため、自治会の結成から始まり、盆踊り大会・餅つき大会・新年会・防火防火のための夜回りなどの行事を徐々に実行してきました。また、内牧地域にとけ込む

私たちの本田下自治会は、藤塚地区の一番南に位置し、銚子口地区に接しています。地区の中心には東国寺、東に藤塚小学校、南にかすかべ霊園、西には



本田下自治会

会長 小川 利雄

ために、互いの立場を尊重しながら積極的に隣接の古くからの地域とも交流し、地域全体の体育行事などに参加しました。今では落ち着いた穏やかな地域になりつつあると思いますが、課題も抱えています。それは短期間に同年代の人々が住み着いた関係で、年齢構成に偏りが生じ、地域の運営を次世代に引き継ぐ上で障害が起りかねないことです。このため、現執行部の多くの人がこの問題を共有し、比較的若手の人々を町会の活動家に仲間入りしていただくよう常日ごろから心掛けるようにしています。成果も徐々に始まったと思います。



本田下集会所

古利根川が流れています。また藤塚橋の近くにも飛び地があります。

当地区は市街化調整区域と市街化区域に分かれていて、田園風景と閑静な住宅地にあります。戦後しばらくの間は農家など20軒足らずの集落でしたが、昭和40年代に入り経済の成長とともに宅地開発が進み、年々戸数が増え、昨年は187戸になりました。

自治会組織は会長、副会長、会計、監事、班長さんなどで運営されていて、毎月2日に班長会議を開き、広報の配布や行事の連絡、情報交換などを行っています。

年間の活動は新年会、古利根川の清掃、総会、春のクリンデー、体育祭参加、ふれあい会食会、防災訓練、防犯パトロー

ルなどを行っています。また「カラオケ会」がありまして、毎月第2土曜日に地区集会所で自慢ののどを披露しています。そして「子ども会」も活動しています。今年から春はジャガイモ掘り、そしてイモ煮会、秋にはサツマイモ掘りなども予定しています。

これからも行政との連携を密にはかりながら、地域の交流と親睦を深め、特に子どもとお年寄りを大切に、安全で安心な住みやすい地区を目指して活動を推進していきたいと思っています。今後とも皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。



谷原中央自治会

会長 加藤 和美

私どもの谷原中央自治会は、春日部駅西口、ふじ通りの両側にありまして世帯数は約350程であります。昔は田んぼだったそうですが、公証役場やふじ広場などがありまして、今では大変にぎやかです。

私どもの会ではテーマを持っています。それは『ゴ・ボウ・ボウ』作戦といえます。意味は、ごみ・防犯・そして防災という



暮れの餅つき大会

ことです。
行事としては、春の桜まつり、夏休みの夕涼み会、暮れには餅つき大会、町内の街路の清掃、公園2カ所の大掃除、その他大宮の鉄道博物館への見学会や、毎月「いきいきサロン」も楽しく集まっています。
それぞれの地に歴史があるように、私どもの会は、前会長の板橋さんよりの伝統があり、その流れを大切にしていきたいと思っています。
この地に生まれた子どもたちにとって、より良い「ふるさと」を継承し、残していくべく、祖先、家族はもちろん、新旧の知人、友人、そしてこれから出会う人にも広く心のつながりを大切にしていきたいと願っています。
駄文を書きつらね、大変失礼致しました。



大砂町会

会長
山崎哲男

大砂町会には、歴史ある樹木といくつもの御社を有する東八幡神社があります。古利根川に面した地域ですので、春には桜のトンネルで覆われる町内です。
230世帯を9つの地域に分けて、各組から組長、副組長、文化の役員を選出します。その他、会長・副会長・庶務・会計・常任相談役の執行部を加えた36名が役員として町内運営に携わります。

文化部は、秋に開催される「地区体育祭」と夏休み期間の「巡回補導」を育成会と協力して担当します。小・中学生の保護者で構成される育成会は、夏休みの「ラジオ体操」と1月の「餅つき大会」を企画実施します。

婦人会は、月に2回、神社の清掃奉仕活動を長年継続され、彩の国コミュニティ協議会より「シラコバト賞」を受賞しました。高砂クラブは、ゲートボールを中心に、熟年世代の親睦をはかっております。

7月の「夏祭り」は、町内全



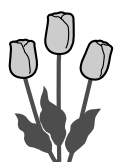
毎月第3日曜日の資源回収

体の一大イベントですが、寄付金の集金は一切行いません。各自が自主的に奉納金を神酒所に持参してきます。珍しい町内でしょう。

事前の準備、2日間の神輿渡御、終了後の片付けまで、全て祭友会が取り仕切ります。

年間を通じて、最も力を入れているのは、「資源回収」です。毎月第3日曜日の朝、町内3カ所を実施します。クリーン推進員、組長、副組長を中心に、「アルミ缶」「新聞紙」「雑誌」「その他」を回収します。

次世代を担う子どもたちと、リサイクルの大切さを語り合いながら、地域のために活動する所存です。



研修旅行

私たちの自治会を紹介させていただきました。南側に古利根川、東側に東中学校、西側に幸松小学校、北側に県立春日部東高等学校があり、通学に便利な位置にあります。また、樋堀大師堂と当地の守り神でもある樋堀白山神社があります。毎年多くの初詣の参拝者がまいります。樋堀大師は西新井大師、川崎大師とともに関東三大師と言われておりました。その昔、祭礼には大変なにぎわいだったと当地長老より聞き及んでおります。現在でも祭礼は毎年4月20日、21



樋堀地区自治会

会長
川口清

日に自治会のもと、盛大に行われております。

自治会の行事としましては夏のふれあい会（暑気払い）、秋の研修旅行、冬のふれあい会（新年会）と地域コミュニティをはかっております。また、防災訓練、幸松小学校下校見回りボランティア、春・秋のクリーンデーなどに多くの参加者で活動しております。

当自治会は330戸の世帯数があり、15の組割りをして各組長のもと、みんなで育てよう地域の輪、犯罪を防ぐ人の和、地域の和をスローガンに、安全安心な生活環境づくりに日々活動しております。当自治会の組織は会長、副会長、会計、書記、監事、相談役、各組長、班長、各専門担当委員、総勢41人の役員がおり、子ども育成会、樋友会、婦人会のご協力を得て運営しております。



会長
熊大

一ノ割本田第三自治会

一ノ割駅より南西へ400メートルの所に接し、昭和30年代後半より東京のベッドタウンとして開発された住宅地であり、



公園の草取り清掃

周辺にある武里市民センター、武里小学校、一ノ割公園、子育て呑龍で名高い円福寺を結んだ中心に位置しています。

当自治会は一ノ割町会に所属し、他の本田第一自治会・本田第二自治会・根耕地自治会・新田大沼自治会と共同で事業活動を行っています。

昭和48年に地域住民が自主的に明るい、住み良い、楽しい街へみんな考えて、行動し、みんなの街とするべきであると5地区に分けてきめこまかな活動ができるよう、また分裂することなく自治会活動ができるよう発足しました。現在もその精神を受け継ぎ事業活動を行っています。組織は班―組―自治会―町会とし、事業部は婦人部・老人会・子ども会などを設立、規約を持って独自の活動を行い、町

会活動に寄与しています。

事業内容は武里地区体育祭への参加、夏祭りは毎年7月最終土曜日・日曜日の2日間婦人部を始め関係団体と実行委員会を組織し、そして、昨年度から地域内学区の武里中・大沼中へ「奉仕・体験学習」のボランティアを募集し、子どもイベントなどのお手伝いをお願いして、呑龍通りの商店街と共催で行っています。

防災については、消防署の指導による訓練はもとより、新潟県小千谷市へ視察研修を行い、昭和56年に設立された自主防災組織を見直し、班員家族名簿を作成して、班長が保管、緊急時に対応できるよう努めています。

また、地域の乳幼児からお年寄りまで気持ちよく利用できるよう一ノ割公園をはじめ、根耕地ちびっ子広場、上根公園、大沼第5公園、大沼第6公園の5カ所の草取り清掃など、アダプトプログラム一ノ割公園をきれいにする会（代表大熊文男）、グラウンドゴルフ愛好会（代表井上照治）の方々とともに活動しています。

そのほか武里小・上沖小下校時パトロールを民生児童委員、防犯推進委員、交通安全協会一ノ割支部、保護司会、PTA、

町会員など70名の会員が土・日・祝日を除く毎日、実施しています。

※一ノ割町会2千600世帯
うち本田第三自治会370世帯

桜台一区



区長 栗原 勇

桜台一区は南桜井駅北口、駅前広場に隣接する極めて立地条件に恵まれた所で、商店街と住宅地が混在した地域です。昭和32年に大倉蓮花院（寺）の近くにあった旧南桜井駅が現在地に移転しました。当時、新駅の周辺は雑木林と軍需工場の跡地が占めていましたが、新駅が完成して、年を追って造成宅地化され、昭和35年〜40年ごろより商店と民家が次々と建築されました。その一角に桜台一区が誕生しました。現在は店舗、民家、アパートの入居者などで150から160世帯を推移しています。組織構成は区長・副区長2名、相談役、会計2名、監査2名、区を7組に分けて、各組から組長と環境衛生員が選出され運営しています。年間行事は4月に総会、春・秋のクリーンデー、集会所清掃と垣根せん定、



新年会

マンホールと側溝清掃、自主防災団主催の防災訓練、防犯委員による児童生徒の下校時刻に通路の防犯パトロール活動を実施しています。親睦活動として新年会、暑気払いなどで親睦の和をはかっています。当区でも、少子高齢化の比率は年々高くなり、区の行事や運営に工夫を凝らす時期がきています。

現在、南桜井駅北口は整備事業にかかる副都心と位置付けられ、道路整備や商業環境の充実を図るため、駅前北線の整備事業を実施しております。事業が完成した暁には、どのような充実した景観になるか早く見極めたいです。時代の流れは複雑化し、安全と安心は協力と努力で守る世相となりました。皆様のご協力をお願い申し上げます。

豊野町自治会



会長 縄田信介

豊野町は、昭和58年10月区画整理で誕生しました。豊野町自治会は昭和63年3月に発足しましたが、当時集会所はなく、会合は公民館で開催、自治会活動に不便で、会員は結束して集会所建設基金を積み立て、市の土地を借用、市と県からの補助金を受け、平成17年3月、自前の集会所を新築することができました。集会所を自治会名で保存登記するために、全自治会員の賛同を得て地縁団体になる事を申請し、平成17年6月に認可されました。地縁団体になるにあたって自治会規約を整備し、自



わんわんパトロール隊

治会組織を再構築しました。

世帯数が450弱の豊野町自治会は、会長1名、副会長2名さらに会計と監査が各1名で、町内を東西南北の4組に分割し、各組に組長1名とブロック長を数名、そして10世帯前後を1班とした班長が40名弱で構成、運営されています。他に3名の監事、8名の評議員、10名の会館運営委員が自治会の後方支援を務めています。自主防災会は平成7年に設立、自主防犯会は平成17年設立、わんわんパトロール隊をはじめ、学童見守り隊、全世帯参加の冬季夜警巡回パトロール隊を編成し、活動しています。

豊野町自治会の会是として『和を以て貴ぶと為す』を掲げ、7月の納涼祭、10月の体育祭、町内一斉清掃、さらに12月のふれあい広場や毎年2回の防災訓練を行って自治会員同士の親睦を深め、融和と団結をはかっています。



会長 阿部光雄

我が「ふるさと」下増自治会は、市を東西に走る国道16号

の内側・国道4号の西側で、市の中でも最も岩槻寄りに位置しております。かすかべ湯元温泉・総合体育館ウイングハット・みくに病院など付近には大きな施設が数多くありますが、下増全域が市街化調整区域という環境のため、居住用住宅が少なく、全世帯数35戸と豊春地区自治会連合会の中でも最も小さい自治会です。

こんな小さな自治会ですが、我が下増自治会には他に誇れるものがたくさんあります。一つ紹介しますと、自治会の行事はすべて全世帯全員参加が基本になっております。総会や新年会などの会合はもちろんのこと、春秋のクリーンデー・防災訓練・運動会などの出席率および参加率は常に80%を下回ったことはありません。また、他の団体「農家組合」「神社氏子」を兼ねている方が多く、その団体との連携も盛んに行われております。まさに全員参加の自治会なのです。

次に、現在、自治会全員が取り組んでいる大きな課題を紹介します。我々の大先輩たちは、我々に「集会所（自治会館）」という素晴らしい財産を残してくれました。現在、利用している「集会所（自治会館）」は、昭和35年9月に、当時春日部駅前に



大先輩たちが残してくれた「集会所（自治会館）」

あった銀行が取り壊される際の建物を譲り受け、下増自治会の「集会所（自治会館）」として移築してくださったものです。この小さな下増自治会が50年以上も存続しているのは、この「集会所（自治会館）」があるお陰と言っても過言ではありません。我々は、未来へ続く子どもたちに何を残せるだろうか？

この言葉を胸に、「ふるさと・文化・環境・施設、少人数ながら、それぞれプロジェクトチームをつくり地道に活動しております。

大先輩たちが我々に「集会所（自治会館）」を残してくださいように。



富士見町会



会長 山崎祐治

私たちの住む富士見町会は、春日部駅に隣接し、東武鉄道の線路を挟んで360世帯を有する大変便利な所です。組織としては、会長、副会長、会計、その他各専門部で役員を構成し、行事、課題に対応しています。

町会には、秋葉神社があります。以前は、駅西口のある見事な大銀杏、夫婦松の所になりましたが、昭和45年区画整理により現在の地下道の傍らに移築されました。春と秋に例大祭、元旦祭があり、火防神として遠く

のほうからも参拝者が訪れます。境内の桜が咲く春（4月第



秋葉神社

2日曜日）には舞台を作り、演芸奉納も盛大に行われ、秋（12月第2日曜日）には、五穀豊穡を感謝し、しめやかに行われます。昨年からは始まった町内餅つき大会も第2回目となり、12月

ごろ秋葉神社境内にて盛大に行われ、町会の人に限らず飛び入りでついてもらったり、お餅の販売など、ララガーデンに行くお客さんも立ち寄り大変喜ばれ、大勢の人でにぎわいました。

また、夏祭りには皆様方のご協力のもと、御輿パレードにも参加、体育祭、防災訓練、クリーンデー、旅行、新年会など、さまざまな行事に積極的に取り組んでいます。

これからは、鉄道高架事業、ふれあい拠点施設の建設などが行われる地域で、完成の暁には見違えるような街に変ぼうするのではないのでしょうか。ますます親睦を深め、町会の発展のため、皆様と力を合わせ努力する所存でございます。

牛島2番組自治会



会長 関根政男

当自治会は、東武野田線藤の牛島駅より北西800メートル

ル、牛島球場南西側に位置し、西は大落古利根川、東は県道春日部松伏線に挟まれた地域にあります。125世帯で構成されています。国の特別天然記念物「牛島のフジ」をはじめとする自然豊かな地区内には、女体神社、児童センター、ケアセンターそよ風などがあります。

当自治会は、全世帯を6組に編成し、自治会長、副会長、会計、監査、組長を中心に、体育振興、クリーン推進、保健、民生の各委員と子ども会、見守り隊で運営しております。

年度事業として、総会、役員会の開催、春秋のクリーンデー、防災訓練、幸松地区体育祭への参加、牛島地区文化の集い、古利根川清掃などを実施し、会員のご理解ご協力を得ながら積極的に事業に取り組んでいます。



そよ風との防災訓練

昨年度は災害による緊急時に備え、自主防災組織の再編（本部、情報連絡、防災消化、救出救護、避難誘導、給食給水の6班）を行い、全世帯会員が班に属し、班のリーダーである組長を中心に、不時の際に迅速に対応できるように組織いたしました。

見守り隊は3年前より牛島小学校と連携し、児童下校時に合わせ、22名の隊員を3〜4名のシフト制とし、立哨パトロール、声かけにより子どもたちの安全を見守るとともに防犯の啓発活動を行っています。

ケアセンターそよ風とは、広報、回覧を通じ、会員として自治会活動にご協力いただいております。そよ風が行う防災訓練や納涼祭への地域のお年寄りの参加により、施設との絆も深まりました。

今後も役員、会員が共助し、地域における連帯を深め、心の通った住み良い環境の向上に役立てばと願っております。



会長 坂村 順子

ガーデンタウン南桜井は、南桜井駅北口より7、8分の所に

ガーデンタウン自治会



遊水地の清掃作業

位置する連棟式のタウンハウスです。

昨今の住宅事情などにより周囲の様子はだいぶ変わってしまいましたが、ガーデンタウン内は30年前と変わらず緑が多く残っており、大きな桜の木を始め、四季おりおりの花木が住民の目を楽しませてくれる環境となっています。

そんな私もガーデンタウンの自治会は、会長を含め役員9名、衛生厚生文化委員9名からなり、83世帯の運営にあたっております。

主な年間事業としては、毎月第1日曜日の全戸参加の除草、清掃活動、年2回から3回の樹木の消毒作業、床下の消毒、リサイクル活動、防災訓練、集会所の管理などがあげられます。また、住民参加のレクリエー

ション行事として、前年度に引き続き10月にフリーマーケット、12月に餅つき大会を開催し、親睦を深めています。

その他にも、毎月の例会、卓球の練習、手芸の会といきいきサロンの活動も熱心に取り組んでいます。また、ガーデンタウン南桜井では共有部分の管理運営を行う管理組合が外観、環境保持のため自治会とともに活動しています。

これからは住民の高齢化が進んでいきます。安心・安全で住みやすい環境づくりを目指したいと思っております。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。



会長 佐々木 輝夫

大場中央自治会

大場中央自治会は、平成15年4月、旧大場自治会（1500世帯）が3つの自治会に分割編成されました。その中央に位置することから大場中央自治会と命名されました。武里駅西口から徒歩10分程度の所で、武里団地の西側になります。商店街・教育施設・医療機関などが整備された住環境は、比較的良好地

域です。また、地域内には村社大場香取神社が鎮座し、氏子の方々のご協力で境内をお借りして、自治会の諸事業を行っています。現在、世帯数は525世帯6町会34班で構成され、執行部9名と町会長、班長さん合わせて49名の役員で運営にあたっております。

地域活動は、共助の精神をモットーに住民一体となっており、時に自主防災、自主防犯組織を立ち上げ、以来、下校児童の見守り、毎週金曜日の夜間の地域パトロール、加えて平成19年4月春日部警察署のご指導のもと、いわゆる青色回転灯装着車両のパトロール団体として認可、春日部市内の第1号となりました。毎週月・水・金に大場地区全域を夜間パトロールし、



防犯大会市内パレード出発式

その他必要に応じて出勤することもあります。

この他、ふれあい事業としては、昨年で第4回の餅つき大会、第2回のふれあい夏まつりが盛大に開催されました。これらを通して「あなたのふるさととは、どこですか」私のふるさとと武里」と自信を持って言える街づくりを目指しています。そして、高齢化が急速に進む中、安全で安心して暮らせるコミュニティづくりに努力してまいります。

金崎区



区長 岩本晴夫

私たちの金崎区は、市の東部地域に位置し、旧庄和町と旧春日部市が合併する前は文字通り庄和町の中心地帯でありました。町役場はもとより体育館・消防署・市民憩いの広場である総合公園があり、その他、郵便局・高校・駐在所などの公共施設が存在しておりました。合併後も役場が総合支所が変わっただけで、なんの変化もなく現在に至っております。民間施設では、病院や介護施設があり、また、国道16号が南部寄りですが

東西に通過しており、生活環境は大変恵まれた地区であります。

さて、金崎区は世帯数297世帯で、組は15組で構成され、区の運営は区長・区長代理・会計・庶務会計・評議員・監事があり、月1回の執行部会議と必要に応じて評議員会を開き運営をしております。区の事業・行事はいろいろありますが、主たる事業は営農環境を改善すべく農業用水路の改修工事を行っております。この関連で毎年春の用・排水路の浚渫作業・年3回の雑草刈りを実施しています。また、4地区での合同防災訓練、地区主催の体育祭に参加し、体育祭ではほとんどの種目に出場し、それなりの成績を納めました。その他、春のクリーナー・3世代交流事業・花いっぱい運動・夏祭り・江戸川ク



3世代交流事業

リーン大作戦・日帰り旅行などを実施しております。こうしてみると区独自の行事が少ないので、地区の皆様よりご希望・ご意見をいただき改善すべきではないかと思っております。今後ともご指導・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

柗区



区長 飯塚俊雄

私たちの柗区は、市北東部に位置しており、東方約1キロには江戸川の流れが埼玉と千葉との県境を成しております。江戸川の恵みをいただいた肥沃な水田地帯に家々が点在し、昔ながらの屋敷林の面影も残っています。稲作中心に、野菜・花の栽培・畜産を営む農家があります。多くは兼業農家と非農家です。各世帯でも親から子へと世代が変わりつつあり、生活様式の変化とともに現代的な住宅が農村の風景に溶け込もうとしています。

区は81世帯で構成され、区長・副区長・会計と4地区代表2名づつの正副評議員によって運営しています。区では春のクリーナー・資源回収・庄和地



富多小学校前のコスモス

区体育祭・防災訓練などに積極的に参加しています。特に体育祭終了後に柗農民センターにおいて行われる反省会を兼ねたバーベキュー大会には、老若男女・家族同士が多数参加し大いに盛り上がっています。

これらの事業には、柗百一会・柗はなまる会（旧愛育班・柗友和会（旧自警団）の皆様の特段のご協力をいただいております。

20年度より「柗の環境を守る会」を設立し、富多小学校の子どもたちにも参加してもらい、小学校前にコスモスの種をまいて秋には地域の皆さんに安らぎを届けることができました。これからも安心の地域づくりに皆様のご協力をお願いします。

役員視察研修会報告

去る平成20年11月13日・14日災害時の要援護者避難支援制度と行動調査について、先進地である新潟県小千谷市と柏崎市を視察いたしました。小千谷市では、平成16年の中越大地震を契機に、「災害時の要援護者避難支援制度」を平成20年4月から開始し、市と自治会をはじめ各地域の組織・団体が連携する避難支援体制を確立しておられました。また、柏崎市では、平成19年の中越沖地震における市民や自治会の初動対応調査を実施されており、地震に備える自主防災活動状況を伺うことができ、これからの自治会活動に大いに参考とさせていただきます。

今回の研修では、トイレの水の確保・ブルーシートの多用途利用・罹災証明に必要な現場保存など、震災時の貴重な体験談も聞き、災害時に皆で協力し助け合ふことの大切さを再認識したところです。個人の力には限りがあります。今後、自主防災を念頭に、地域全員で協力し助け合ふ自治会活動を積極的に進めてまいりたいと考えております。



武里地区の紹介

今回は武里地区の歴史について紹介したいと思います。明治時代の初期、旧春日部市内には34の小さな村があったそうです。そのうち武里地区は、備後村、一ノ割村、中野村、薄谷村、大場村、大畑村、大枝村、増田新田村の8つの村にわかれた静かな農村地帯が広がっていたと聞いております。それが、明治維新後の廃藩置県などの改革により明治22年4月にこれら8つの村が合併し、武里村が誕生しました。武里村の地名は、「武蔵国の豊かな里」から名付けられたそうです。その後、明治42年の大水害、大正12年の関東大震災、また、昭和16年からの太平洋戦争や昭和22年の利根川の堤防決壊による大水害を乗り越えながら、武里地区は豊かな農村地帯として発展してきました。昭和29年7月に春日部町、武里村、豊春村、幸松村、豊野村の1町4村が合併し、春日部市が誕生しました。以来、武里地区は交通の便にも恵まれ、首都圏のベッドタウンとして急速に発展してまいりました。現在、武里地区は人口5万人を数える大きな地区です。武里地区自治会連合会は39自治会で構成し、15,078世帯が加入しております。私たち地区自治会連合会は、各自治会と連絡を密にして、地域住民の安心・安全のための防災・防犯活動や福祉関係の各種募金活動にも積極的に協力しております。今後とも市と連絡を密にして、会員数の増加をはかり、住みよいまちづくりを目指して活動してまいりますので、よろしくご指導をお願いします。

●武里地区自治会連合会 (39自治会)

[敬称略]

備後下自治会	小林 勲	一ノ割新田・大沼自治会	金 重 一 夫
備後六丁目地区自治会	関 口 守 弘	薄 谷 自 治 会	中 村 孝 吉
正 善 第 一 自 治 会	永 山 雅 通	武里中野地区自治会	町 田 文 男
正 善 第 二 自 治 会	上 原 十 九 三	白 百 合 自 治 会	大 崎 栄
備 後 田 島 自 治 会	鈴 木 新 吉	武里みどり住宅地自治会	鬼 丸 博
備 後 上 地 区	押 田 利 男	増田新田地区自治会	関 根 照 雄
備 後 西 川 自 治 会	秋 山 一 夫	大 場 駅 西 自 治 会	山 崎 清
備 後 宮 田 自 治 会	堀 内 文 則	大 場 中 央 自 治 会	佐 々 木 輝 夫
備 後 同 友 自 治 会	佐 久 間 勝	大 場 新 田 自 治 会	飯 田 力
備 後 朝 日ヶ丘自治会	山 口 忠 三	大 場 谷 中 自 治 会	鈴 木 晃
備 後 須 賀 第 一 自 治 会	松 井 正 行	大 場 東 口 自 治 会	内 田 善 健
備 後 須 賀 第 2 町 会	久 保 谷 哲 夫	大 畑 自 治 会	海 老 原 武 士
備 後 須 賀 第 三 自 治 会	石 川 敬	大 枝 地 区 自 治 会	駒 崎 幸 男
備 後 須 賀 第 四 自 治 会	野 村 幸 男	大 枝 南 自 治 会	藤 林 一 之
備 後 須 賀 第 5 自 治 会	横 山 敏 美	シティプラザ自治会	平 井 久 雄
東 急 武 里 自 治 会	清 田 せ い	大 枝 池 の 端 自 治 会	水 野 友 晴
一ノ割本田第一自治会	近 藤 繁	大 枝 東 自 治 会	庄 野 豊
一ノ割本田第二自治会	千 葉 惟 精	千 間 一 丁 目 自 治 会	前 原 晃
一ノ割本田第三自治会	大 熊 宏	5 街 区 地 区 町 会	松 井 和 夫
一ノ割根耕地自治会	大 熊 文 男		

*連合会名簿順

(平成21年2月1日現在)

武里地区自治会連合会 会長 久保谷 哲夫

地域貢献賞表彰報告

当連合会では、身近な地域で地道にかつ顕著な活動をされている方々の功績を讃えるため、地域貢献賞を創設し、去る平成21年2月14日に表彰をさせていただきました。ここに、受賞者のお名前を掲載し、長年、地域に貢献いただいたことに深く感謝申し上げます。

また、市民の皆様には、地域活動に関心を高めていただき、心豊かに安心して暮らせる地域社会づくりにご協力をよろしくお願い申し上げます。

活動分野

公共生活・生活安全・環境美化・社会福祉・自然と文化財保護への貢献活動

川久保自治会 S・S川久保会会長	飯島正治 様
栄 町 一 丁 目 町 会	岸 政崇 様
栄 町 二 丁 目 町 会	飯窪 守 様 菱沼良夫 様
備 後 須 賀 第 三 自 治 会	吉田正子 様
備 後 須 賀 第 5 自 治 会	中村清治 様
大 場 新 田 自 治 会	小林照忠 様
5 街 区 地 区 町 会	阿久津清 様
谷 原 三 丁 目 町 会	清水喜三郎 様 清水 延 様
豊 町 西 地 区	佐藤光雄 様
花 積 西 自 治 会	鈴木和美 様
新 方 袋 連 合 自 治 会	小橋一皓 様 渡辺富子 様
樋 籠 柳 原 地 区	汲田久子 様
赤 沼 自 治 会	加藤作夫 様
本 田 上 自 治 会	中澤美代子 様
新 川 島 自 治 会	島村進之助 様
西 金 野 井 東 区	渋谷 清 様

*連合会名簿順

編集後記

桜の咲く時期となり、春の訪れを喜ぶ今日このごろ、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、昨年は世界金融危機による不況が叫ばれ、「派遣切り」が報道されるなど、政治・経済の不安定、先行き不安を憂う社会となつてきております。身近な地域社会におきまして、さまざまな事件が発生し、地域のコミュニケーションや助け合いの大切さを痛感する毎日です。明るいまちづくりに不可欠な防犯・防災・環境・福祉活動などは、地域の力が大きな役割を果たしております。皆様には共に助け合い、地域コミュニティの輪を広げるためにも、自治会活動へのご参加・ご協力をお願い申し上げます。

編集委員氏名

会長	時 田 美野吉
副会長	関 根 慶 剛
副会長	板 倉 肇
副会長	久 保 谷 哲 夫
副会長	清 水 三 郎
副会長	石 島 忠 夫
副会長	関 根 保

発行日 平成二十一年四月一日
発行所 春日部市自治会連合会事務局
春日部市役所市民参加推進課内

〇四八(七三六)一一一一